

中小2社に 特許技術供与

日 産

日産自動車はボルトやナットを自動で数えて生産作業を効率化する特許技術を、マイス(川崎市高津区)とテクノアオヤマ(堺市中区)にそれぞれライセンス供与した。両社は同技術を商品化し製造業向けに販売する。ライセンス収入は明らかにしていない。日産は自動車開発や生産を通して生まれた特許やノウハウのライセンス供与を業界内外で広げておりその一環。

ライセンス供与するのは、工場のラインで生産車両ごとに必要になるボルトやナットを必要な数だけ作業者に供給する技術。ボルトとナットを数える時間がカットできたり、数量間違えによる閉め忘れの防止につながつたりするという。

昨年開かれた知財交流会で同技術を紹介したことで今回のライセンス供与につながった。